

## 『第 12 回 インフラ構造物長寿命化研修会』のご案内

北部九州では 15m以上の橋梁の約 7 割が PC 橋である。重要なインフラ構造物である PC 橋も ASR や塩害などの劣化により老朽化が目立つようになってきた。佐賀県を中心に PC 橋の老朽化の現状と点検・診断技術について概説する。診断技術の中でプレストレスの減少量を測定できるスリット応力解放法について詳述する。

主 催	公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
日 時	令和 2 年 11 月 19 日 (木) 14 : 00~16 : 00 (13:30 受付)
場 所	佐賀市文化会館 大会議室 (佐賀市日の出一丁目 21-10)
講 師	佐賀大学 理工学部 理工学科 都市工学部門 教授 伊藤 幸広 氏
内 容	PC 構造物の老朽化と維持管理
対 象	自治体職員、建設コンサルタント、建設業者
定 員	60 名
参加費	2,000 円 (税込)
申込方法	メール ( <a href="mailto:gkenshu@sagacat.or.jp">gkenshu@sagacat.or.jp</a> ) にて①氏名、②所属、③TEL、④FAX を明記のうえお申し込みください。参加費の支払方法は申込受付後、メールにてご連絡します。なお、1 社あたりの人数制限はございません。
申込期限	令和 2 年 11 月 12 日 (木) 17 : 00 (定員になり次第締め切ります)
その他	(1) 車でご来場される場合は、会場敷地内の駐車場をご利用ください。 (2) 新型コロナウイルス対策のため、マスクの着用、手指の消毒、会場での検温などにご協力ください。
問 合 先	〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸 3182 公益財団法人佐賀県建設技術支援機構 技術部 企画情報課 担当：喜連川 (きれかわ) TEL 0952-26-1668 FAX 0952-26-1669

※本研修会は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会 CPDS、(一社)建設コンサルタンツ協会 CPD の認定プログラムに申請しています。

## ＜新型コロナウイルス感染予防に係る対策＞

1. 受講される方は事前の体調管理を徹底いただき、当日の体調によっては受講をお控えください。
2. 受講される方は、当日はマスクを着用していただき、受付での手指の消毒ならびに非接触型体温計での検温にご協力ください。せきや発熱症状(37.5度以上)がある方には受講をご遠慮いただきます。
3. 研修会場の出入口は常時開放するなど換気を行います。
4. 受付時ならびに研修終了時に受付等が混雑しないよう十分間隔を取っていただきますようご協力をお願いします。
5. 今後の新型コロナウイルスの感染拡大などにより、やむを得ず研修会を中止または延期とさせていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

以上